



1. 標準施工工程

①下地処理 → ②コーティング(1回目) → ③乾燥 → ④コーティング→⑤乾燥

2. 施工方法: **ご使用前に良く攪拌してください。**

**施工は温度10℃以上、湿度80%以下でお願いいたします。**

| 工 程    | 施 工 方 法   | 備 考  |
|--------|---|--|
| 素地処理   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホコリ、油分、フラックス、水分、その他付着物を除去・清掃してください。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール、洗浄剤等下地に合わせてご使用ください。</li> </ul>   |
| コーティング | <ul style="list-style-type: none"> <li>・素地を十分乾燥させてから塗布願います。</li> <li>・導電性を確保する必要がある場合は、マスキングをお願いいたします。</li> <li>・1回塗りですと「ピンホール」等が発生する可能性がありますので、2回塗り以上をお勧めいたします。</li> <li>・上塗りをする場合は、「指触乾燥確認後」塗布してください。(塗布後、約15分/20℃程度)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>原液のまま使用します。</b></li> <li>・刷毛、ガン吹き、浸漬での塗装が可能です<b>が浸漬法をお勧めします。</b></li> <li>・塗膜厚: 約60ミクロン(2回浸漬)<br/>(塗布目安: m<sup>2</sup>当たり100g )</li> <li>・<b>当社では加工作業もお請けしております。</b></li> </ul> |
| ご注意    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・強制乾燥する場合は、60℃程度で乾燥させてください。高温ですと沸騰し効果を損ねる事があります。</li> <li>・塗布後、水没試験、高温試験(リフロー等)等を実施する場合は「完全乾燥確認後」実施してください。(20℃で約7日以上)</li> <li>・ご使用の道具について               <ul style="list-style-type: none"> <li>①刷毛は、水性塗料用をご使用下さい。</li> <li>②ローラーは、仕上用(極短毛)をご使用下さい。</li> <li>③ガンノズルは、0.8mm以下が適当です。</li> </ul> </li> <li>・ご使用後の道具は、塗料が乾く前に水あるいは温水にて洗浄いただければ再利用が出来ます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご使用前に必ず注意事項をお読み下さい。</li> <li>・眼や口に入った場合は速やかに良く洗浄し、必要により医師の診断を受けて下さい。</li> <li>・塗装時の換気には十分ご注意ください。</li> </ul>   |